

令和5年8月23日

令和5年度 第73次 印旛地区研究集会
技術・家庭科分野

研究主題

自分と環境との関わりを考え、
生活に活かすことのできる児童の育成



第二部会 技術・家庭科研究部

遠山小学校 三里塚小学校 本城小学校

1 研究主題

「自分と環境との関わりを考え、生活に活かすことのできる児童の育成」

2 主題設定の理由

(1) 学習指導要領・今日的な教育課題から

小学校学習指導要領家庭編では、小学校家庭科の目標を次のとおりとしている。

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする
- (2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたこと表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) 家庭生活を大切にすることを育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

以上のように、目標の「衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して」とは、家庭科における学習方法に特質を述べている。具体的には、衣食住や家族の生活などの家庭生活に関する実践的・体験的な活動を通して、実感を伴って理解する学習を展開することを示している。

また、「生活の営みに係る見方・考え方」の中の一つとして、「持続可能な社会の構築」の視点が示された。持続可能な社会の構築に向けて、「消費生活と環境」の学習が、より重要になったと考える。

しかしながら、昨今のコロナ禍により、学校での学習に様々な制限が課され、家庭科の学習においても、人との触れ合いや体験的な活動が制限されてきた現状がある。

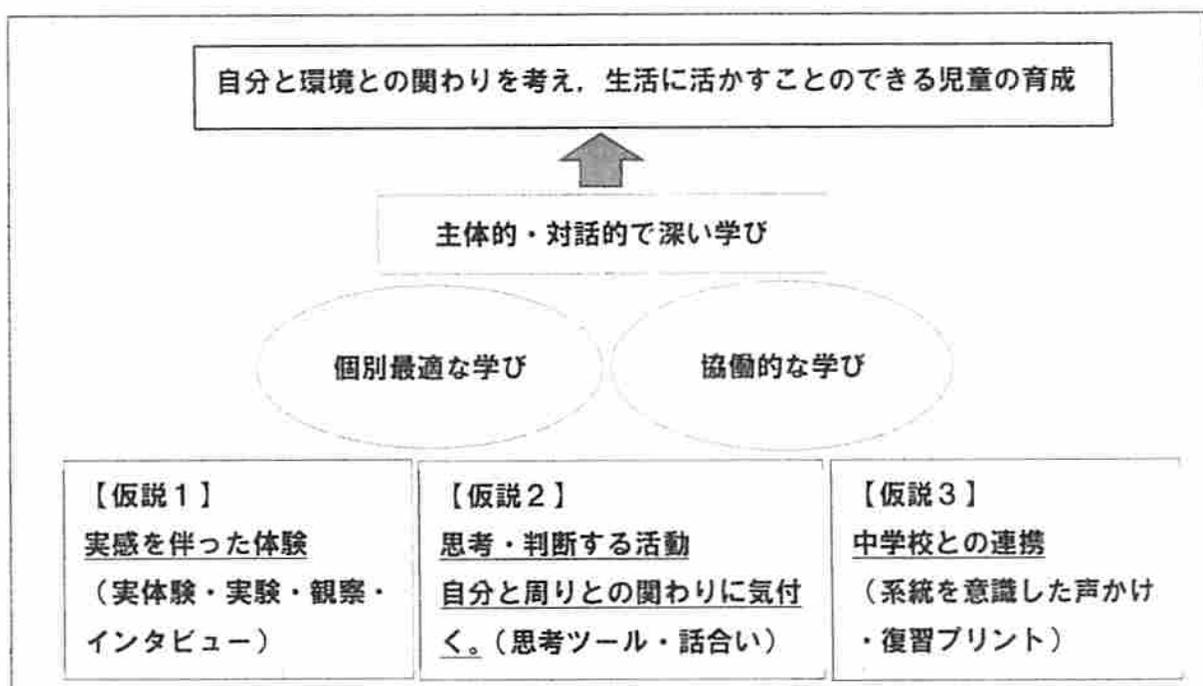
そこで、家庭科の学習において、児童が再び実践的・体験的な活動を通して様々なことに気づき、生活をよりよくしようと考え、行動していくことができるよう、本研究主題と仮説、学習の構成図を設定した。

本研究主題にある児童の育成を図り、「主体的・対話的で深い学び」を実現させるため、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を意識し、取り組んでいく。例えば、個で学んだことをグループの活動に生かし、さらに個の活動に還元していくようにする。さらに、3つの仮説（具体的な

手立て)として ①実感を伴った体験 ②思考・判断する活動 ③中学校との連携 に取り組み、本研究主題にせまっていきたい。

このような取組が、児童がよりよい生活をつくり出す力になると考える。

学習の構成図



(2) 児童・地域の実態

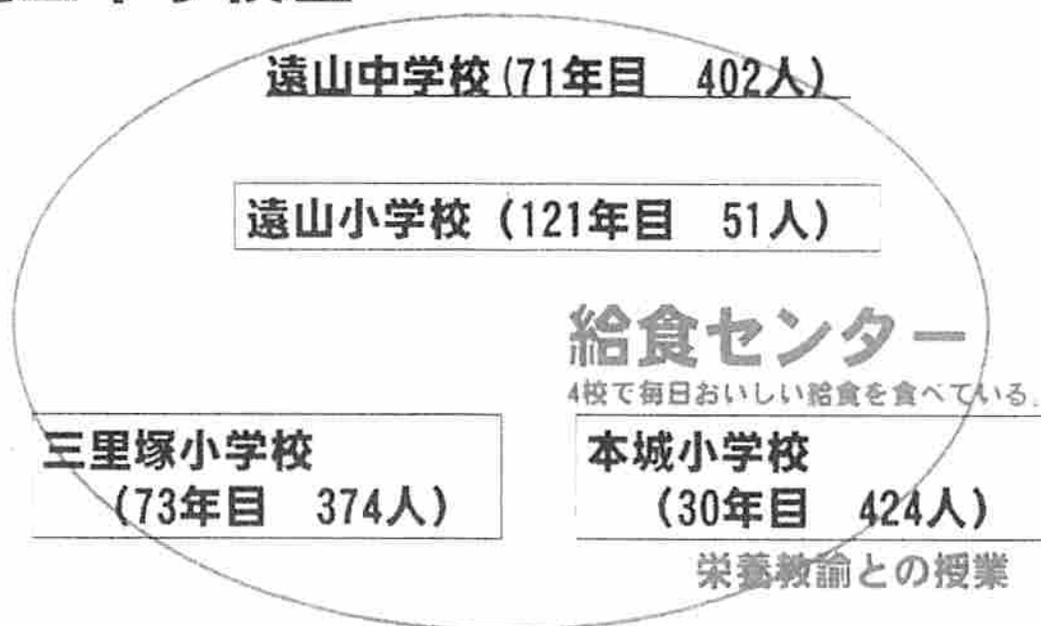
遠山中学校の学区(遠山地区)は、成田市南部に位置し、日本獣医学発祥の地であり、畜産振興の先駆者として輝かしい足跡を残している。道路も競馬場の形をそのまま活かしているなど、自然を生かし馬とともに発展してきたことを感じる地域である。成田空港も近く、外国からの転入生も増えてきている。

遠山中学校も含めて、この4校に共通していることは、本城小にある給食センターで作られているおいしい給食を9年間、ほぼ毎日食べていることである。小学校では、栄養教諭による食に関する授業も行われている。この3校の児童が、主に食に関する学習を通して、自分と周りとの関わりに目を向け、「環境」に対して自分なりの気付きをもつことができるよう、遠山中学校も含め、4校で連携して本研究に取り組んだ。

遠山小学校の敷地には、「駒の森」と呼ばれる森にカタクリが自生しており、近隣には、農業を営んでいる方も多し。そのため、児童は、「野菜はスーパーで買うよりも畑から取ってきた方が新鮮でおいしい」ということを生活経験から学んでいる。

三里塚小学校と本城小学校の近くには、商業施設や住宅地が増設されており、児童数も増加傾向にある。児童は、家庭科に対して興味があり、買い物の傾向やゴミの分別の仕方など、自分の生活経験を進んで伝えようとする児童が多い。

遠山中学校区



3 研究仮説

(1) 仮説 1

実感を伴った体験をしていけば、ものごとを自分ごととして捉え、よりよい生活に向けて取り組む意欲が高まるだろう。

※手立てとしての「しかけ」

実体験・実験・インタビュー

(2) 仮説 2

思考・判断する活動を通し、自分と周りとの関わりに気付くことができれば、生活事象を健康・協働・持続可能な社会の構築等の視点で捉え、工夫していくことができるだろう。

※手立てとしての「しかけ」

思考ツール (タブレットの活用)

話し合いの場の設定 (机の配置・少人数での意見交換)

※考えときのキーワード

環境・地産地消・～ (相手) のために

(3) 仮説 3

中学校と連携し、5年間の系統や持続性を意識して学習をしていけば、基礎基本の定着につながるだろう。

※手立てとしての「しかけ」

- ・指導者の今後の見通しをもった声かけ
(学習指導案には、仮説3の手立てとして記載)
→中学校では～を扱うよ。中学校の教科書を提示
→本返し縫いをすると丈夫になるね。手縫いで直しができるね。
→ボタン付けができるようになったから、白衣のボタンの直しができるね。
- ・小学生のうちに身につけておきたい知識・技能の定着
→3校統一復習プリントの作成
- ・身支度・調理器具の扱い方等の基礎基本の統一
→児童による話し合い活動の実施

4 研究の内容

(1) 本研究でのキーワードの捉え方

環境（自分と地域のつながり）

地産地消（自分と地域は、食でつながっている）

(2) 学習のつながり

5年（本城小） 「生活を支えるお金と物」 「整理・整とんで快適に」
「クッキング はじめの一步」
※環境へ配慮→物の使い方を工夫

6年（三里塚小） 「すずしく快適に過ごす着方と手入れ」 ※環境に配慮
「持続可能な社会を生きる」



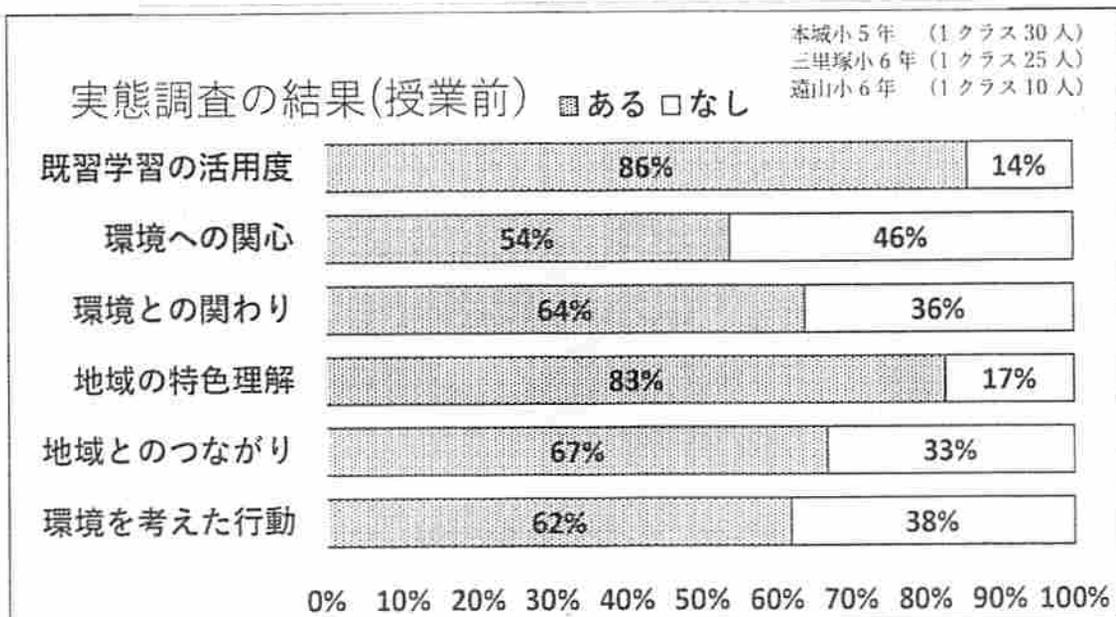
6年（遠山小） 「こんだてを工夫して」 ※生産者の方の思いに触れる

環境について2年間学んだことや気付いたことを生かす集大成の場として6年「こんだてを工夫して」の学習に臨む。

5 実態調査

「環境」について、以下の6項目でアンケートを実施した。

- | | |
|-----------------------------|------------|
| ①家庭科で学習したことの活用度
やったこと | (ある・なし 記述) |
| ②環境についての関心度
環境とは何か。 | (ある・なし 記述) |
| ③自分と環境との関わり | (ある・なし 記述) |
| ④自分の住んでいる地域の特色 | (記述) |
| ⑤地域とのつながり
それは、どんなときですか。 | (ある・なし 記述) |
| ⑥環境や地球を考えた行動
それは、どんな活動か。 | (ある・なし 記述) |



実態調査の結果 (授業前 主な記述内容)

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| ①既習学習の活用度 | →調理 めい物 |
| ②環境への関心 | →自然 森 |
| ③環境との関わり | →ゴミ拾い 花の水やり |
| ④地域の特色理解 | →成田空港 成田山公園 畑
コミュニティセンター |
| ⑤地域とのつながり | →地域の人との挨拶 草取り運動 |
| ⑥環境を考えた行動 | →ポイ捨てをしない エコバッグを使う |
- ・ 知っている言葉のみを記述している児童が多く、具体的な行動を書いている児童は少数であった。
 - ・ 遠山小学校は、「食」を意識している児童が多い。

6 研究の実践

本城小学校 5年生

- | | |
|----------------------|-------------|
| (1) 題材名 「生活を支えるお金と物」 | 【仮説1, 2の実証】 |
| 「整理・整とんで快適に」 | 【仮説1, 2の実証】 |
| 「クッキング はじめの一歩」 | 【仮説2, 3の実証】 |

(2) 指導の実際

5年(本城小)

「生活を支えるお金と物」
【仮説1, 2の実証】
 ※買い物の視点として
環境や生産者の方の思いに気付く。
 仮説1の手立て→実際にニンジンや小松菜を手に取り、価格等を調べる。
 仮説2の手立て→買うときの観点について話し合う。

⑦ あなたが重視することを考えて、食品を選ぼう。

小さいニンジンの調理方法(QRコード)生産者の方の思いが記載

← 3年生 仮説1にさへ

・買い物をするとき、いろいろな視点で物を見て、自分で選ぶことの大切さが分かった。買い物は投票だと思って、よく考えて買い物をしたい。

「あなたが買い物をするとき、重視することを考えて食品を選ぼう」という学習である。実際にニンジンや小松菜を手に取り、価格等を調べて買い物をするときの観点について話し合った。児童の買い物をするときのものの見方・考え方が広がった。

献立表 今月の地元産

ちゅうし きゅうり	米 麦でん粉	ごま	609
さくらげ 玉ねぎ	マロニー	ごま油	24.7
しいたけ たけのこ	さとう	油	18.8
			2.7
玉ねぎ レタス	米 麦	ごま油	625
キウイ	さとうでん粉	マヨネーズ	32.2
	1-ツルリ		17.8
			2.9

学校給食摂取基準(8~9歳)

熱量: 650kcal たんぱく質: 摂取エネルギー全体の13~20%
 塩分: 摂取エネルギー全体の20~30% 食塩相当量: 2.0g未満

★食材購入の都合により、献立を変更する場合があります。

★今月の地元産★

【にんじん】堀越一仁(大清水)
池上貴之(小宮)

【小松菜】堀越一仁(大清水)
池上貴之(小宮)

【とうもろこし】香取輝彦(桜田)

【メロン】富岡正史(大栄十倉三)

【米(コシヒカリ)】山口和久(馬場)

成田市でとれた
食べ物について
知ろう

小松菜

~小松菜のよいところ~

- ☆カルシウム
- ☆ビタミンC
- ☆鉄分

5年（本城小）

「整理・整とんで快適に」
ごみを減らす3Rと5R
【仮説1, 2の実証】

※どこからどこへ
自分ともの（資源）との関わりを考える。

仮説1の手立て→実物を見ながら、リサイクルの過程を知る。
仮説2の手立て→リサイクルの過程を説明する、ごみを減らす仕組みの大切さに



・これからは、「ゴミ」ではなく「資源」だと思って、ものをすぐに捨てないようにする。（5Rなど、エコについて勉強する）

「整理・整とんで快適に」

食品をスーパーマーケット等で購入すると、必ず包装されている。瓶詰め、缶詰、お菓子の紙箱、ケチャップのプラスチックケースなど中身の食品を含め、どこから自分の所に来て、どこに行くのかを考えた。ゴミではなく資源として捉えられるよう、リサイクルの学習教材を使用した。視覚的によく分かる教材であるため、「分岐点の矢印の方向を決めているのは自分（資源をゴミにしているのは自分、ゴミを資源にしているのは自分）」という自覚をもつことができた。

「クッキングはじめの一步」

環境（自分と地域とのつながり）について考えながら、調理実習のときに実践していきなことを決めた。タブレットを使い、各自の考えを共有し、その意見を参考にして最終的に自分の意見を決めるという学習の流れを意図的に取り入れた。

「クッキングはじめの一步」
【仮説2, 3の実証】

※環境（自分と地域とのつながり）について考える。



調理実習の時に実せん
でさうなこと
・ゴミの分別（燃えるゴミや、資源ゴミなど）
・水の出しっぱなし
・清潔さを保てっぱなしにしない
・火加減（鍋はからんがはみ出さないなど）
・材料の無駄がないように工夫して料理する

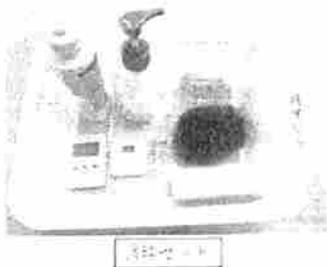
調理実習の時に実せんできそふな
こと

・お皿を洗うときは、水を出しっぱなしにしない
・食べ残しをしない
・ごみを分別する
・お皿をたいせつにつかう
・清潔な状態で調理する

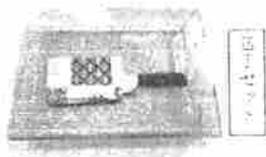
子供の言葉
「...」

・料理
・調理セットの
工夫

【仮説3の実証】



+



身じたく・前髪は三角巾の中に全部入れる
・長い髪は結ぶ・つめは切る
・そでは、ひしまでまくる。

※学級の合言葉

「安心・安全・エコ」
に合っているかどうか話し合う。

※調理セットには、
「こんなものがあるとよいと思う。」という児童の意見を取り入れていく。

【仮説3の実証】

仮説3の実証として、遠山中学校の家庭科担当の先生にご意見をいただき、3校統一の復習プリントを作成した。基礎基本の定着につなげていきたい。また、楽しみながらソーイング検定を実施したり、自主学习として家庭での実践が習慣化したりするとよいと考える。

小学校家庭科「ソーイングはじめの一步」

ソーイング検定カード

年 組 名前

玉結び	玉どめ	なみぬい	本返しぬい	半返しぬい
シール	シール	シール	シール	シール

教科書22ページ

22ページ

24ページ

24ページ

24ページ

小学校家庭科「ソーイングはじめの一步」「ミシンでソーイング」

ソーイング検定カード

年 組 名前

かがりぬい	二つボタンをつける	まち針のとめ方	ミシンの下糸と上糸のセットができる	ミシンぬったところを返しぬいする
シール	シール	シール	シール	シール

教科書24ページ

24ページ

26ページ

40ページ

40ページ

家庭学習カード

年 組 名前

日付					
やったこと					
感想					

(教科書の裏表紙)
挑戦してみよう!

ななめ切り 輪切り うす切り 半月切り いちょう切り くし形切り
短冊切り せん切り さいの目切り りんごの皮をむく
じゃがいもの皮をむく じゃがいもの芽を取る

題材名 生活を支えるお金と物（6時間扱い）

指導と評価の計画（本時6/6）

小 題 材	時 間	ねらいと学習活動 ○ねらい ・学習活動	評価規準・評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
何に お金 を使 って いる のだ らう	1	○物や金銭の大切さについて理解するとともに、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとする。 ・家族が生活するために、何にお金を使っているか意見を出し合う。	・物や金銭の大切さについて理解している (ワークシート)	・物や金銭の使い方と買い物について問題をみだして課題を設定している。(ワークシート)	・物や金銭の使い方と買い物について、課題解決に向けて主体的に取り組んでいる。(観察)
より よい 買い 物の 仕方 を考 えよ う	2 ・ 3	○買い物の仕組みや様々な買い物の仕方について理解する。 ・消費者と売り手によるロールプレイを見て、売買契約の基礎を学ぶ。	・買い物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解している。 (ワークシート)		【仮説3】 ・中学校の教科書より引き続き売買契約等の学習をすることや小学校の学習が基礎になっていることを知らせる。
買い 物の 仕方 を正 たし よう	4 ・ 5 ・ 6	○身近な物の選び方、買い物の仕方が分かり、購入するために必要な情報の収集・整理を理解するとともに、適切にする。 ・情報を集めるための手段や品物を選ぶときの視点を考え、意見を出し合う。 ① ノートを選ぶ ② お菓子を選ぶ ③ 野菜を選ぶ	・購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできる。(ワークシート)	・身近な物の選び方・買い方について考え、工夫している。(ワークシート)	・物や金銭の使い方と買い物について、工夫し、実践しようとしている。(観察)

(1) 小題材 買い物の仕方を工夫しよう 【仮説1, 2の実証】

(2) 目標

○身近な物の選び方、買い物の仕方が分かり、購入するために必要な情報の収集・整理を理解するとともに、適切にする。(知識及び技能)

(3) 展開 (6/6)

時配	学習内容と学習活動	指導・支援 ○評価	資料
8	<p>見いだす</p> <p>1 前時までの学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノートや菓子を選ぶ観点は何があったか。 値段 好み 量 マーク 品質 材料 安全 	<ul style="list-style-type: none"> ・買物の観点について想起させる。 	ワークシート
<p>あなたが重視することを考えて、食品（ニンジン）を選ぼう。</p>			
15	<p>自分で取り組む</p> <p>2 具体的な買物場面から、食品選択の観点を考える。【仮説1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の人に買い物を頼まれた。カレーを作るらしい。 ・産地が書いてある。知っている地名が載っている。 ・作った人の名前が載っている。顔も載っている。 ・値段も袋に入っている本数もちがう。どうして値段がちがうのかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表示が分からなければ、調べてよいことを知らせる。 ・EM ほかしなど分からない言葉があれば調べてよいことを知らせる。QRコード（レシビが載っている）を読み取ってよいことを知らせる。 	教科書のマーク タブレット
15	<p>広げ深める</p> <p>3 集めた情報をもとに食品選択の観点を伝え、自分の考えを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちと意見交換をし、根拠を聞き合う。【仮説2】 	○身近な物の選び方、買い物の仕方が分かり、購入するために必要な情報の収集・整理を理解するとともに、適切にできる。(知識及び技能・観察)	ワークシート
7	<p>まとめあげる</p> <p>4 自分が買う野菜を決め、理由をワークシートに書く。</p> <p>5 本時の学習のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キーワードを使い、自分の考えを広げたり深めたりするよう助言する。 ・児童の意見をもとに、生産者の方の思いに気付かせる。 	

- (1) 題材名「すずしく快適に過ごす着方と手入れ」【仮説1, 2の実証】
「持続可能な社会を生きる」【仮説1, 2の実証】

(2) 指導の実際

6年(三里塚小)

「すずしく快適に過ごす着方と手入れ」
【仮説1, 2の実証】

※環境に配慮した洗濯の仕方
適正な量と洗い方の工夫

仮説1の手立て→実際に何種類かの洗剤で洗う。
仮説2の手立て→汚れの落ち方等について、話し合う。



- ・予想よりも手洗いで汚れが落ちて驚いた。自分で洗ってきれいになるのが嬉しかった。大人になっても必要なことなので、これからも頑張りたい。
- ・表示をよく見て、洗剤の使い過ぎと水の使う量に気を付け、環境のことを考えるようにする。

「持続可能な社会を生きる」
【仮説2の実証】

※環境に配慮したものの使い方
仮説2の手立て→自分たちの生活と環境のつながりについて考える。



- ・地の水は、海、空、山、川、畑と循環している。
- ・生活のすべてが、環境にかかっている。
- ・自分ができる小さなことからやってみよう。

実体験を通して気付いたことをもとに、環境に配慮した生活の仕方について話し合った。

題材名 持続可能な社会を生きる

指導と評価の計画（4時間扱い）

小 題 材	時 間	ねらいと学習活動 ○ねらい ・学習活動	評価規準・評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
生活 と環 境の つな がり を考 えよ う	1	<ul style="list-style-type: none"> 資料から、環境と自分達の生活で繋がりのある事象を確認する。 環境問題や資源の不足・枯渇についての話題がなくなる理由をもとに、今後の生活と環境との関わり方について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> わたしたちの生活と環境へ与える影響が繋がっていることを理解している。 (観察) 	<p>【仮説3】 現在の課題が未来へと引き継がれていくこと、長い時間軸で考え、取り組んでいくことを考えさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> わたしたちの便利な生活を続けていくために、環境に配慮していこうとする。 (ワークシート)
物や エネ ルギ ーを どう 使う か	2 ・ 3	<ul style="list-style-type: none"> 便利さが進んでいる一方でエネルギー使用量やごみが減っている理由を考える。 世界の中の日本の生活の実態について考える。 生活における課題や環境に配慮した生活に関する資料を集める。 調べたことを報告し合う。 生活の中から課題を見出し、環境に配慮した実践計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 技術革新や意識の変化により、環境に配慮した取り組みが進んでいることが分かる。(観察) 依然として環境負荷に配慮する必要性が分かる。 (観察) 	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した生活について考え、工夫している。 (観察) 	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した計画を実践しようとしている。 (ワークシート)
環 境 のこ とを 考 え た生 活を 続 け よ う	4	<ul style="list-style-type: none"> 自分が行った実践や、家族等の身の回りで行っている環境に配慮した生活を振り返る。 自分が行った実践や家庭・学校・地域の取り組みを報告し合う。 友達の実践や家庭の取り組みを踏まえて、自分が継続していけそうなことを考える。 今後の生活を環境との関わりについてまとめる。 		<ul style="list-style-type: none"> 自分の生活に即し、継続して環境に配慮する実践内容を考えている。 (ワークシート) 	<ul style="list-style-type: none"> 今後家庭や学校・地域の中で環境に配慮した生活をしていこうとしている。 (観察)

(1) 小題材 生活と環境のつながりを考えよう 【仮説1, 2の実証】

(2) 目標

- わたしたちの生活と環境へ与える影響がつながっていることを理解する。 (知識及び技能)
- わたしたちの便利な生活を続けていくために、環境に配慮しようとする。 (学びに向かう力, 人間性等)

(3) 展開 (1/4)

時配	学習内容と学習活動	指導・支援 ○評価	資料
8	<p>見いだす</p> <p>1 普段、自分達がどのような生活をしているのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車に乗る ・水を使う ・電気を使う ・ガスを使う ・ごはんを食べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や家庭での生活について考えさせる。 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">自分達の生活と環境のつながりを考えよう。</div>			
15	<p>自分で取り組む</p> <p>2 教科書のイラストから、自分達の生活が環境に与える影響には、どのようなものがあるのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車の排出ガス ・電気のつけっぱなし ・水の出しっぱなし ・洗剤の使い過ぎ ・食べ物を残す ・木を切る 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体のイラストと部分的なイラストの両方を提示し、具体的な意見が出るようにする。 ・どのような影響を与えるのかを、ワークシートに書かせる。 <p>※考えが浮かばない児童には、「水を出したままにすると、どうなる？」など具体的に質問し、考えを書かせる。</p>	教科書のイラスト
10	<p>広げ深める</p> <p>3 「環境問題」について、どのようなことを知っているか話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯の学習を想起させる【仮説1】 ・身近な環境問題に関する表やグラフをいくつか提示し、何についてのデータなのか考えさせる。【仮説2】 ・自分達にできる環境に配慮した生活について考えさせ、次時の課題にする。 	環境問題に関する資料
9	<p>まとめあげる</p> <p>4 自分の生活と環境の関わりについて、環境に与える影響にはどのようなものがあるのかをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○わたしたちの生活と環境へ与える影響がつながっていることを理解している。 <p>(知識及び技能・観察)</p>	ワークシート
3	<p>5 本時の学習を踏まえて、次時の学習に対するめあてをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○わたしたちの便利な生活を続けていくために、環境に配慮していこうとする。 <p>(学びに向かう力・人間性等・ワークシート)</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">環境に配慮した物の使い方について考え、実践しよう。</div>			

- (1) 題材名「こんだてを工夫して」【仮説1, 2の実証】
 (2) 指導の実際

6年（遠山小）

「こんだてを工夫して」
 【仮説1, 2の実証】

※生産者の方の思いに触れる

仮説1の手立て→実際の畑と中継をつなぎ、
 インタビューをする。

仮説2の手立て→自分の思いを手紙に書き、
 生産者の方に伝える。

〈指導計画〉

1 4月の献立表を調べよう（1時間）

- ・栄養のバランスが考えられている。
 - ・地産地消
 - ・行事に合わせている。
- 3つのヒミツがある。

2 友達の献立を調べよう（2時間）

→3つの観点ができているか。

3 11月18日の献立について調べよう
 （1時間）

→千葉・成田はすばらしい
 おいしい食べ物をたくさん作っている。

4 堀越さんへの質問を考える。
 調理方法を確認する。（1時間）

5 畑から中継（1時間）
 栄養教諭千葉先生と給食献立を
 考える（1時間）

ICTの活用により、遠隔地の専門家と教室をつなぐことにより、協働的な学びを展開した。

指導と評価の計画（7時間扱い）

小 題 材	時 間	ねらいと学習活動 ○ねらい ・学習活動	評価規準・評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
どの よう な料 理や 食品 を組 み合 わせ て食 べる とよ いだ ろう	1	○毎日の食事をどのようにと っているか考える。 ・4月の献立表を調べる。 ・献立の3つのヒミツについて 話し合う。	【仮説3】 ・中学校での 学習内容に 触れ、小学 校の学習が 基礎になっ ていること を知らせ る。	・1食分の献立 の栄養バラ ンスについて問 題を見いだし て課題を設定 している。 （ワークシー ト）	・1食分の献立の 工夫や調理の 仕方、食事の仕 方について、課 題の解決に向 けて主体的に 取り組もうと している。

1食分のみんなだてをたてよう	2 3 4	<p>○献立の立て方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちが立てた献立について3つの観点で達成しているか調べる。 ・地産地消の大切さについて話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・献立を構成する要素が分かり1食分の献立作成方法について理解している。(ワークシート・観察) 		
工夫して毎日の食生活に生かそう	5 6 7	<p>○調理計画を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理方法を確認する。 <p>○調べなければならないことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堀越さんへの質問を考える。 ・堀越さんへ質問をし、疑問を解決する。【仮説1】 <p>○1食分の献立を立て、課題解決に向けて工夫するなど課題を解決する力を身に付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じた調理や調理の手順を理解し適切にできる。(ワークシート・観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・1食分の献立や食事の仕方について考え、工夫している。(ワークシート) 	

(1) 小題材 1食分のこんだてを立てよう 【仮説2の実証】

(2) 目標

○献立を構成する要素が分かり、1食分の献立作成の方法について理解している。
(知識及び技能)

(3) 展開 (7/7)

時配	学習内容と 学習活動	指導・支援 ○評価	資料
10分	見いだす 1 給食を例に献立の立て方を知る。	【給食のこんだてを立てるときのポイント】 ① 主食・主菜・副菜・牛乳・その他をそろえる 主食→ごはん、パン、麺などの主に炭水化物を含む料理 主菜→肉、魚、卵、大豆などの主にたんぱく質を含む料理 副菜→野菜、海草、きのこなどの主にビタミンやミネラルを含む料理 牛乳→カルシウム その他→果物やヨーグルトなど、足りない栄養素を補う	・当日もしくは前日の給食の写真
10分	自分で取り組む 2 ワークシートで当日の給食を3色に分けて、黒板に貼る。	② 栄養バランス 赤・黄・緑3つのグループをそろえる (当日の給食をワークシートで分ける) 赤のグループ→体をつくるものになる 黄のグループ→エネルギーのものになる 緑のグループ→体の調子を整える	
20分	広げ深める 3 給食の献立を考える。	③ 食事様式(和・洋・中)を決める ④ 季節・旬のものを選ぶ 旬の素材の良さは? ①安い ②栄養がある ③おいしい その他 嗜好、いろいろ、食器・食缶の数 調理作業…AM8時～11時30頃までに給食時間に間に合うように調理 衛生面、価格…小学生270円 中学生310円	・ワークシート ・食品カード ・3色に分ける表
5分	まとめあげる 4 考えた献立を発表する。	各自で献立を考えさせる (机間指導)【仮説2】 ・テーマを考える 食べる人のことを考えたテーマとする (旬の食材、野菜や豆、海草などとりにくい食材がとれる、季節感等) ・主食→おかず(主菜・副菜)⇔汁物を考える ・3つのグループがそろっているか確認する ・各自で考えた献立を発表してもらい、一食分の計画が立てられたかを確認する(テーマ、料理名、工夫した点) ○1食分の献立の構成する要素がわかり、1食分の献立作成の方法について理解している。 ・本時の学習でわかったことを確認する	・料理カード

※各学校3名程度の児童の献立が採用され、献立表にも考案者の氏名が記載される。

献立表 今月の地元産

もやし きゅうり きくらげ 玉ねぎ しいたけ だしのこ	米 麦でん粉 ごま マロニー ごま油 さとう 油	625 24.7 18.8 2.7
玉ねぎ レタス キウイ	米 麦 さとう でん粉 ごま油 マロニー マヨネーズ オイル	625 32.2 17.6 2.9

学校給食摂取基準(8~9歳)
 熱量: 650kcal たんぱく質: 摂取エネルギー全体の13~20%
 脂質: 摂取エネルギー全体の20~30% 食塩相当量: 2.0g未満
 *食材購入の都合により、献立を変更する場合があります。



★今月の地元産★

- 【にんじん】 堀越一仁(大清水)
池上貴之(小菅)
- 【小松菜】 堀越一仁(大清水)
池上貴之(小菅)
- 【とうもろこし】 香取輝彦(桜田)
- 【オクラ】 齋藤正史(大栄十倉三)
- 【米(コシヒカリ)】 山口和久(馬場)

小松菜

~小松菜のいよち~

- ☆カルシウム
- ☆ビタミンC
- ☆鉄分

献立表 11月18日(成田給食献立 11月19日...成田給食の日)

日	献立	地元産	アレルギー	栄養	備考
11月19日	成田給食の日	11月19日は成田給食の日です。成田市産の地元産の食材を多く使った献立です。			
19 全	くろまい いちごごはん	【くろまい】 堀越一仁(大清水) 【いちご】 堀越一仁(大清水)		たんぱく質 25.0g エネルギー 280kcal	
22 火	ごはん (おにぎり)	【ごはん】 堀越一仁(大清水) 【おにぎり】 堀越一仁(大清水)		たんぱく質 25.0g エネルギー 280kcal	
24 木	うどん	【うどん】 堀越一仁(大清水)		たんぱく質 25.0g エネルギー 280kcal	
25 金	チキンライス	【チキン】 堀越一仁(大清水) 【ライス】 堀越一仁(大清水)		たんぱく質 25.0g エネルギー 280kcal	
28 月	メロンパン トースト	【メロンパン】 堀越一仁(大清水) 【トースト】 堀越一仁(大清水)		たんぱく質 25.0g エネルギー 280kcal	
29 火	ごはん (おにぎり)	【ごはん】 堀越一仁(大清水) 【おにぎり】 堀越一仁(大清水)		たんぱく質 25.0g エネルギー 280kcal	
30 水	サフランライス	【サフランライス】 堀越一仁(大清水)		たんぱく質 25.0g エネルギー 280kcal	

感謝を込めていただきます！
ごちそうさま！

食事の前と後には、食べ物
の恵をいただくこと、食事をつくる
たれにかかわった人たちの労力を
ありがたみを感じ、心を込めて
あいさつをしましょう。

地産地消を推進
地場産物を
食べよう！

地産地消とは、地域で生産した食べ物を地域
で消費する取り組みです。生産者と消費者の結
びつきが強まり、「顔が見える関係」で生産の状
況も確かめられて、新鮮な食品を消費でき、地
域が活性化します。また、輸送距離が短いので、
輸送エネルギーの削減になり、環境問題に貢
献できます。

今月の
地元
産

- 【小松菜】 堀越一仁(大清水)
- 【とうもろこし】 香取輝彦(桜田)
- 【オクラ】 齋藤正史(大栄十倉三)
- 【米(コシヒカリ)】 山口和久(馬場)

献立表を調べる活動では、児童は3つのヒミツに気付き、自分たちの献立作り
に活かした。また、毎月の「今月地元産」コーナーを見たり11月の成田給食
献立を調べたりすることで、地産地消と地元野菜の素晴らしさに気付いた。

インタビューの内容

- ・ネットは虫が入らないようにするため
- チンゲンサイを育てるときに意識していること・苦労していることは？
→除草剤や化学肥料をつかっていないため、虫や草の処理作業が多い。
安全な野菜を供給したい。
- おいしい野菜を作るために、土に工夫していることは？
→よい堆肥を作って、野菜に使うようにしている。土は野菜の食べ物だから
- どんな野菜を作っていますか。
→にんにく ネギ じゃがいも 玉ねぎ カボチャ など 60品目
- どうして葉物とニンジン多く作っているのですか。
→ジャガイモ・玉ねぎ・ニンジン は給食でよく食べられている。
野菜は、小松菜やホウレンソウの需要が高い。
たくさん作ることによって、地域の学校給食を支えたい。
- 化学肥料や農薬を使わないで、虫食いは大丈夫ですか。
→ある程度は、ネットで防ぐことができる。
虫はチッソの成分が好きなので、チッソの少ない堆肥を使うと虫があまりこなくなる。
駒の森は、自然豊かで安全な森である。

授業後の児童の感想

- ・質問に答えてもらい、答えとその理由がとてもよく分かった。
- ・堀越さんの考えや気持ちが分かってよかった。
- ・すぐに献立が決まると思ったけれど、献立は作るのが大変だということが分かった。
- ・何気なく給食を食べていたが、よく考えて作られていることが分かった。
- ・簡単そうで、難しかったメニュー作り、次からもおいしく給食を食べようと思った。
- ・献立の彩りや栄養を考えるのが大変なんだと思った。これからも作ってくれた方々に感謝しながら食べようと思う。

授業後の児童の様子

- ・数名の児童は、自分たちで堀越さんに連絡をとり、作業の手伝いに行った。小松菜やほうれん草の袋詰めやニンジンのへた切りなどをした。興味を持ったことに対し、自分から行動し探求できたことが、とてもよい経験になっていた。

自分たちでアポをとって作業の手伝い

やった事
ほうれん草の袋詰め

やってみて
初めて野菜を
袋詰めしたので難しかったです。



・やったこと
人参の尻尾とへた切り

・やってみて
人参がたくさんあって時間がかかったけど楽しかったです。



・やったこと2
小松菜の袋詰め
・やってみて

200gをほとんどピッタリに合わせられるように頑張りました。



ほうれん草のグラム分け
実際にグラムを測り袋に詰める作業です。
これも実際に発売されるのでとっても緊張しました。



人参のへたと根っことり
包丁の切れ味がとってもよくへたと根っこが綺麗に切れた 実際
給食に出るので少し緊張しました。



(3) 児童の変容 (感想より)
堀越さんへの手紙

美味しい野菜を作るには、まず土が大事で、土にもいろんな栄養が必要なのが分かりました。

・今後生かしたい事

自分の畑を持っているので、土から見直したいです。

この間は野菜のことをたくさん教えてください、ありがとうございました。食べる人のために、無農薬で安全な野菜を作っていることが分かりました。堀越さんのお話を聞いて、将来大人になったら子ども達に安全な食材を食べさせようと思いました。いつもおいしく野菜を食べさせてもらってます！

先日はありがとうございました。

堀越さんの野菜にはおいしくするため、窒素が少なく、虫が寄ってこない土を使っていて、安全な無農薬だということが分かりました。

堀越さんが作ってくださっている小松菜、にんじんは中学3年生まで給食で出てくるので、堀越さんに感謝して食べていきたいです。

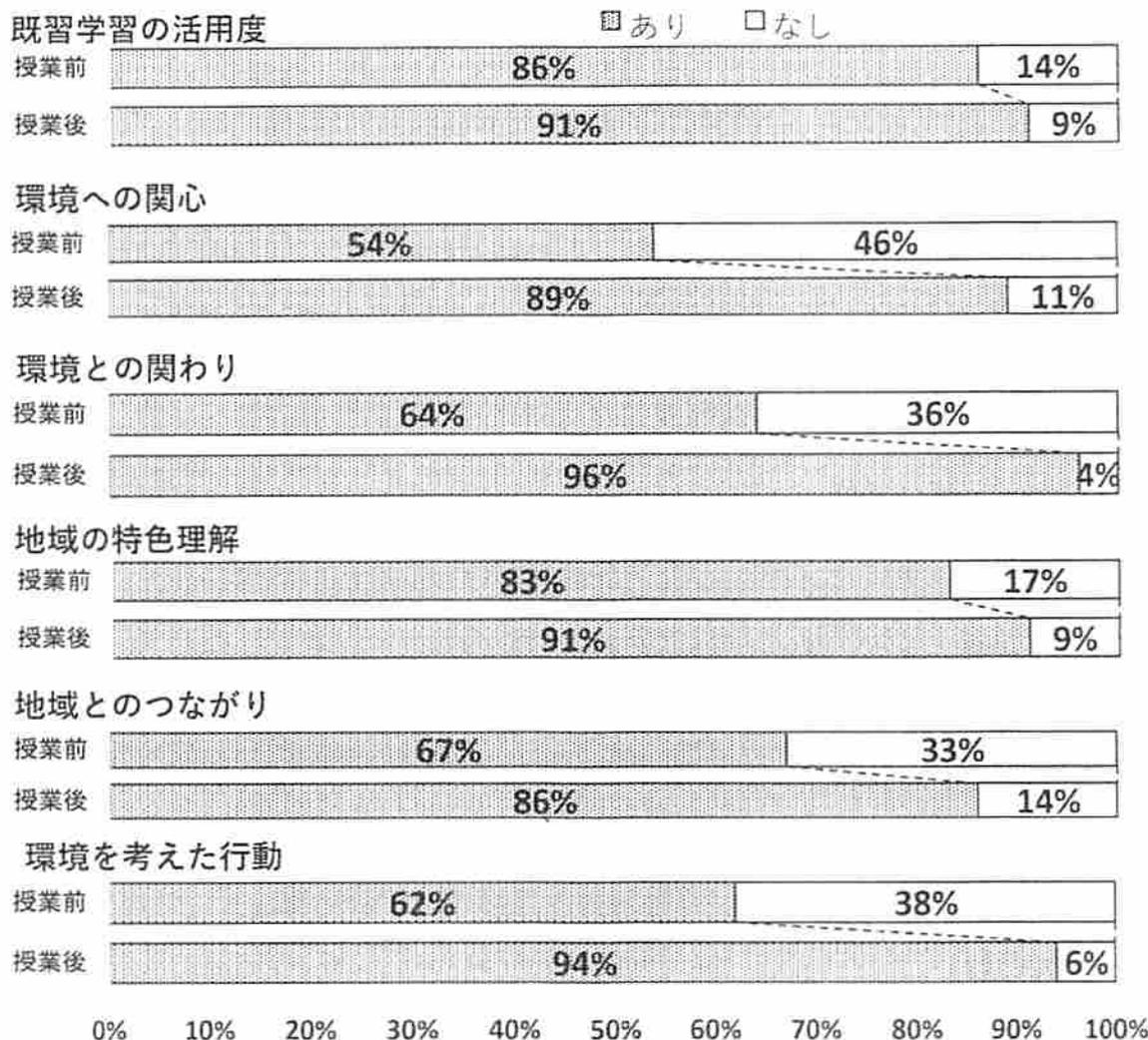
この間は野菜のことや、どのような環境で育てているかについて教えていただきありがとうございました。僕は野菜の事についてあまり知らなかったので、小松菜が365日いつでも取れる事がびっくりしました。堀越さんに教えてもらったことは、今後の人生にとっても役立つと思います。僕には畑の仕事をしている祖父がいるので、野菜の事を知れたので、仕事の手伝いをしてみたいくなりました。本当にありがとうございました。

土づくりのこと、将来のこと、環境のことなど一人ひとりがそれぞれに感じたことを感謝の言葉とともに、生産者の方に伝えることができた。

7 実態調査の結果（授業後）

本城小5年（1クラス30人）
 三里塚小6年（1クラス25人）
 遠山小6年（1クラス10人）

実態調査の結果(授業後)



実態調査の結果（授業後 主な記述内容）

- | | |
|------------|--|
| ① 既習学習の活用度 | →学校でやった調理 めい物（直し）
給食で出た物（紹介されたレシピを見て） |
| ② 環境への関心 | →食品ロス 環境汚染 SDGs |
| ③ 環境との関わり | →食べ残しをすると食品ロスになる
電気自動車 |
| ④ 地域の特色理解 | →畑 成田のよさを外国の人に伝えたい |
| ⑤ 地域とのつながり | →地産地消（給食でお世話になっている）
成田の歴史をもっと知りたい |
| ⑥ 環境を考えた行動 | →調理の時に気を付ける（水、野菜くず）
3Rのできることをやる 冷蔵庫を開める |

・学習した内容や具体的な行動を書いている児童が増えた。

実態調査の結果（児童の気付き・感想より）

（遠山小）

- ・これからのこと（未来）を考えて、野菜作り（上づくり）をしてあげていることが分かった。感謝しながら給食を食べたい。

（本城小）

- ・買い物をするとき、いろいろな視点で物を見て、自分で選ぶことの大切さが分かった。買い物は投票だと思って、よく考えて買い物をしたい。
- ・これからは、「ゴミ」ではなく「資源」だと思って、ものをすぐに捨てないようにする。（5Rなど、エコについて勉強する）

（三里塚小）

- ・生活のすべてが、環境にかかわっていることが分かった。
- ・自分にできる小さなことからやっていきたい。

8 研究の成果と課題

仮説 1

実感を伴った体験をしていけば、ものごとを自分ごととして捉え、よりよい生活に向けて取り組む意欲が高まるだろう。

- インタビューや実験等の活動を通し、自分と周りの出来事の関わりについて、根拠や理由を明らかにして、考えられるようになった。
- ▲遠山小学校以外の学校でも生産者の方の思い触れられるよう、インタビュー動画を活用できるようにする。

仮説 2

思考・判断する活動を通し、自分と周りとの関わりに気付くことができれば、生活事象を健康・協働・持続可能な社会の構築等の視点で捉え、工夫していくことができるだろう。

- キーワードをもとに話し合いをすることで、ものごとを見る視点を養うことができた。思考ツールをうまく活用する児童が増えた。
- 「環境」に対して、自分ができることを考え、より具体的な内容を実践しようとする意欲が高まった。興味をもったことを進んで調べたり、行動したりする児童が増えた。
- ▲生態系・水の循環を意識した取り組みについて、児童と話し合いを進め、発展として実践していきたい。

（総合的な学習の時間、特別支援学級での取り組み）

仮説 3

中学校と連携し、5年間の系統や持続性を意識して学習をしていけば、基礎基本の定着につながるだろう。

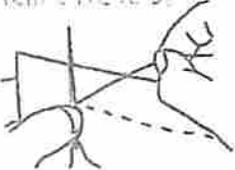
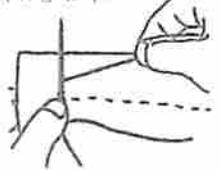
- 遠山中学校区として、中学校1校、小学校3校が意識的に連携することにより、基礎基本の定着に向け、学習効果を高めることができた。
- 技能面や知識面の補習をし、小学生のうちに「できた!」という体験を重ねることで、中学校での意欲につながる。
- ▲今後も技能面や知識面の補習を重ね、中学校での基礎基本の定着につなげていきたい。
- ▲これまでは、遠山中学校の中学3年生によるリクエスト献立を実施していたが、今後は小学校の取り組みを参考にして、中学生による給食の献立作りに取り組んでいきたい。

全体として

- 家庭科の教科としてのよさや他教科との関連性に気付き、学習に対する興味・関心が高めることができた。
- ▲学習の構成図に対して研鑽を積むことができず、主題との関連性を明確にした実践をすることができなかった。「個別最適な学びと協働的な学び」について研修を重ね、家庭科ではどのような取組が有効であるのか考え、実践していきたい。
- ▲本提案では、各学校1クラスのみの実践となっている。今後は、遠山中学区全体で取り組めるよう、実践を広げていきたい。

学習課題

玉どめ、玉結びのやり方を覚えよう。

針に糸を通す		玉結び			
手順	①糸きりばさみで糸を切る。 	②ぬい針に糸を通す 	①糸のはしを人差し指の先に1回巻く。 	②人差し指をずらしながら、糸をより合わせる 	③より合わせたところを中指でおさえ、糸を引く。 
コツ	・糸をななめに切る ・糸の長さは50cmくらいにする など	・糸のはし2cmくらいのところをせつと持つ ・糸のはしをぬらしてとがらさず ・少し通ったら成利刺からは引っぱる。	・少しゆるめに巻く ・左手で糸を引っ張りすぎないように少しゆるめて持つ	・人差し指を中けるようにずらす ・人差し指と親指の間で糸を2・3回ほど留まらせる	・人差し指の力が弱まらずゆるく
玉どめ					
手順	①ぬい終わりに針をあて、親指でおさえる。 	②針をしっかりとおさえ、2・3回糸をまく。 	③巻いたところを親指でおさえ、針を引きぬく。 	④糸はしを少し残して切る。 	
コツ	・ぬい終わりの糸を左手で持つ ・針のまん中より少し下の部分をぬい終わりにあてる	・はしめは少しゆるく巻いてから、ぬい終わりのところに引きよせる	・左手は強くおさえて、右手で針をゆっくり引きぬく ・針を引いた後ゆるんだ糸が伸びるまで引っぱる	・糸切りばさみの刃の先を使う	

◆できたかな (チェックしよう)



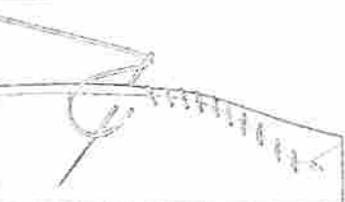
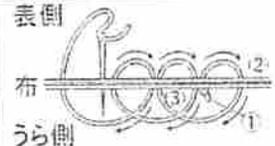
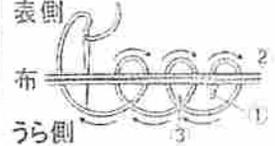
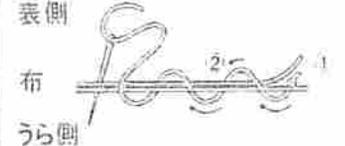
糸通し 1分間に () 回通せた。	玉どめ (フェルトにぬってはおこう)	用具の名前や使い方がわかったか。	
		糸通しがスムーズにできたか。	
		玉結びができたか。	
		玉どめができたか。	
玉結び 1分間に () 個できた。	(はっておこう)	針が使う前と後で同じ本数だけあるか確かめたか。 使う前 () 本 使った後 () 本	
		ぬう時、人に針を向けないよう注意できたか。	

○タブレットの資料箱に動画があります。ゆっくり見ながらやりましょう。

○上手にできたら、検定試験に挑戦しましょう。

学習課題

なみぬい・返しぬい・かがりぬい のやり方を覚えよう。

(なみぬい)	(返しぬい)		(かがりぬい)
	(本返しぬい)	(半返しぬい)	
表側 	表側 	表側 	
うら 	うら 	うら 	
表側 	表側 	表側 	表側 
布 うら側	布 うら側	布 うら側	布 うら側
<p>☆「糸こき」(※なみぬいするときにするとうい)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぬうときに、布がつれたり糸がゆるみすぎたりしないように、糸のひき方に注意をする。 ・布がつれたら、玉どめをする前に指の腹でぬい目をしごく。 <p>☆使いやすい糸の長さは、 [うでの長さ (50cm-60cm) くらい]</p>			
糸の (1本どり)		糸の (2本どり)	
			
玉結び		玉結び	
コースターの材料			
<ul style="list-style-type: none"> ・フェルト 2枚 ・手ぬい糸 ・ (ボタンをかざりをつける) 			

(ぬい方のコツ)自分でみつけたぬい方のコツを書いておこう!

なみぬい	返しぬい (本返しぬい)
かがりぬい	その他

○タブレットの資料箱に動画があります。ゆっくり見ながらやりましょう。

○上手にできたら、検定試験に挑戦しましょう。

学習課題

ボタンの付け方を覚えよう。

ボタンの役わり

- ・とめはずしができる。
- ・飾り

ボタンの種類

(二つ穴) ボタン (四つ穴) ボタン

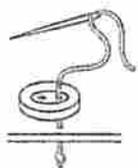
(足つき) ボタン

ボタンのつけ方

- ・ボタンの穴に糸を (3・4 回道している) 。
- ・ボタンと布の間に (すきまが あいている) 。
- ・ (じょうぶに) ぬいつけてある。

2. ボタンをつけてみよう。

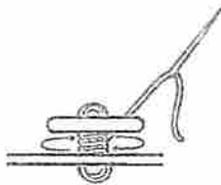
①玉結びをして、布の (うら) から針をさし、ボタンの穴に通す。



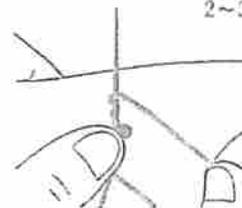
②ボタンの穴に (3・4 回) 糸を通す。



③ボタンと布の間に糸を3・4回 (固く巻く) 。



④針を布のうらに出して (玉どめ) をする。



◆できたかな ボタンつけ

①穴に糸を3・4回通している。

②すきまが あいている。

④糸を固く巻いている。

③玉結び、玉どめができています。

◆チェックしよう

針を使うときの注意が守れましたか。	<input type="checkbox"/>
はさみを使うときの注意が守れましたか。	<input type="checkbox"/>
ボタンのつけ方がわかりましたか。	<input type="checkbox"/>

○タブレットの資料箱に動画があります。ゆっくり見ながらやりましょう。

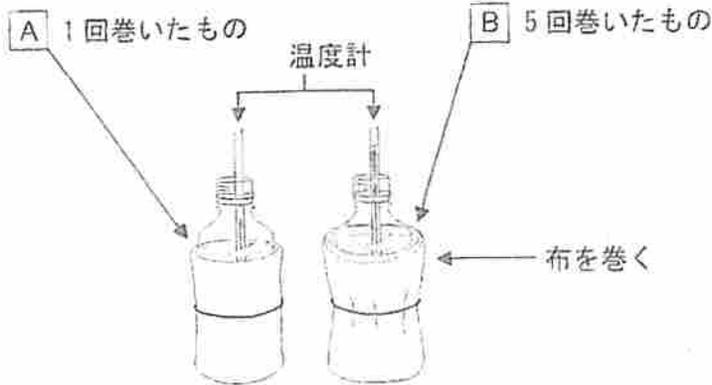
○上手にできたら、検定試験に挑戦しましょう。

学習課題

衣服のはたらきについて考えよう。(暖かく快適に過ごす着方)

温度の下がり方を比べる

◎どちらが温度が下がりにくいかを比べてみましょう。

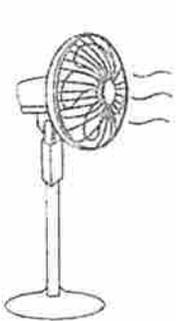


同じ温度の湯を入れて、布を1回巻いたペットボトルと5回巻いたペットボトルの温度の下がり方を比べる。

	A	B
	布1枚	布5枚

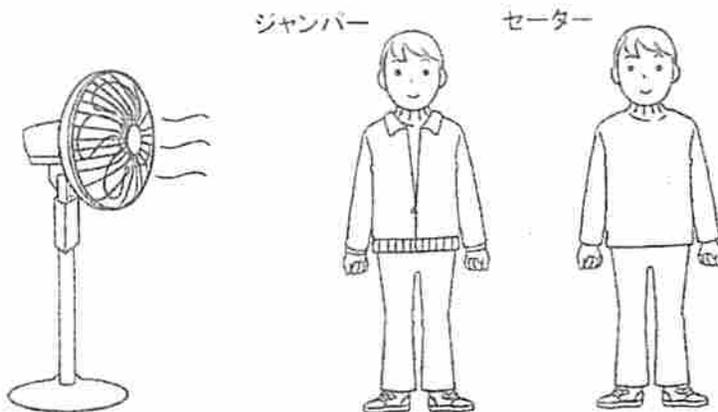
外側に着るものを考える

◎どちらが暖かいかを比べてみましょう。



実際に体感して比べる

◎どちらが暖かいかを比べてみましょう。



暖かいのは	

① ジャンパーの前を開けたときと閉めたときを比べてみる。
② セーターだけを着たときと、セーターの上にジャンパーを着たときを比べてみる。

○実験して感じたことを自学のノートにかいておきましょう。

学習課題

衣服のはたらきについて考えよう。(すずしく快適に過ごす着方と手入れ)

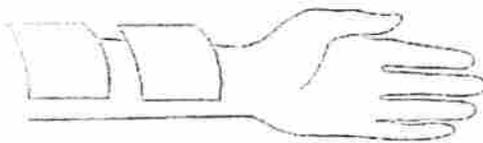
日光の影響^{えいさう}を考える

○温度のちがいを比べてみましょう。



○さわってみて、温度のちがいを比べよう。

- ①日の当たる場所にしばらくおく。
- ②手の上にのせて実感してみる。

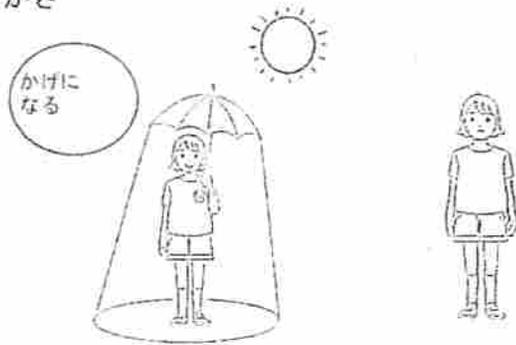


○日光をさえぎって、その差を実感しましょう。

①ぼうし

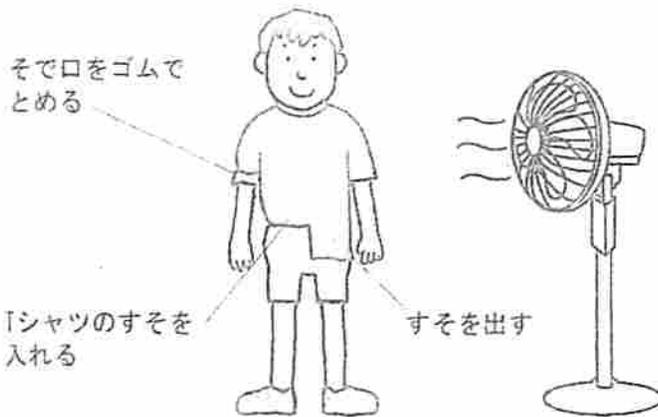


②日がさ



風通しを考える

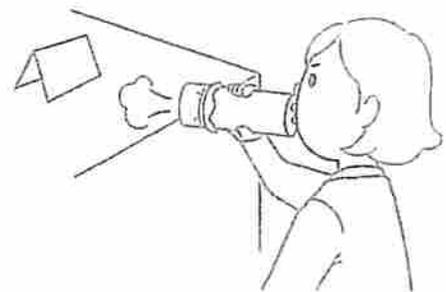
○どちらがすずしいか比べてみましょう。



あまり気温が高くない日のときは、ストーブなどをつけて部屋を暑くして実験するとよい。

○紙の動き方を調べてみましょう。

- ①目があらい布
- ②目が細かい布



画用紙などを適当な大きさに2つ折りにして、筒などに布をかぶせて、息をふきかける。

○実験して感じたことを自学のノートにかいておきましょう。

2023



2月 よていこんだてひょう



令和5年

本城小学校共同調理場（小学校）

日	曜日	牛乳	こんだてめい		おもなざいりょう					エネルギー (kcal) たんぱく質 (g) 脂質 (g) 塩分 (g)	
			しゅしよく	ふくしよく	体をつくるもと		体のちようしをととのえるもと		エネルギーのもと		
					たんぱく質	脂質	ビタミン	炭水化物	脂質		
1	水	○	むぎごはん	えびしゅうまい くらげのあえもの とりクッパ	えび くらげ とり肉 卵	牛乳 わかめ	こんにん にら	きゅうり しめじ たけのこ ねぎ しいたけ	米 麦	ごま油 ごま油	612 233 160 2.8
★献立のテーマ★ おいしい和食					道山中3年A組リクエスト献立					Aさん	
2	木	○	ごはん	ふだにくのしょうがやき わふうサラダ とうふとわかめのみそしる カルドつヨーグルト	ぶた肉 とうふ 油あげ みそ	牛乳 わかめ ヨーグルト	ほうれん草 こんにん	りんご えのきたけ ねぎ	米 さとう	油	693 29.1 24.5 2.2
部分献立					道山中3年B組リクエスト献立					Bさん	
3	金	○	ちらしずし (さきのみり)	いわしのうめに そくせきづけ すましじる せつぶんまめ	油あげ とうふ いわし とり肉 かつお節 卵 かまぼこ 大豆	牛乳 わかめ	こんにん きぬさや	しいたけ ねぎ れんこん はくさい かんぴょう キャベツ つぼづけ えのきたけ	米 さとう	ごま	620 29.5 19.8 3.4
6	月	○	なめし	さけのオイネーズやき こまじゅこサラダ あすかじる	さけ とり肉 油あげ みそ	牛乳 ちりめんじゃこ	こまつな こんにん	キャベツ きゅうり だいこん 玉ねぎ	米 麦 さとう	マヨネーズ ごま ごま油	664 30.0 21.9 3.3
★献立のテーマ★ Yo! Yo! Yo きたYo!					本城小6年2組					Cさん	
7	火	○	きなこ あげパン	かんてんサラダ(ドレッシング) ラビオリスープ みかん	きな粉 ぶた肉	牛乳 わかめ	こんにん アボカド パセリ	きゅうり コーン 玉ねぎ キャベツ みかん	パン さとう ラビオリ	油 ドレッシング バター	629 21.6 18.7 2.3
★献立のテーマ★ 和風の栄耀たっぴり給食で寒い冬を乗り越えよう!					道山中3年C組リクエスト献立					Cさん	
8	水	○	ごはん	おやこどんのぐ おかかあえ さつまいものみそしる	とり肉 油あげ かまぼこ 卵 かつお節 みそ 高野豆腐	牛乳	こんにん こまつな きぬさや	玉ねぎ えのきたけ グリーンピース キャベツ もやし	米 さとう さつまいも	ごま ごま油	695 26.7 21.7 2.3
★献立のテーマ★ サ・中華					道山中3年					Cさん	
9	木	○	ごはん (ひんてくのり)	あげきょうざ はるさめサラダ わかめスープ	ぶた肉 ハム とり肉 とうふ	牛乳 わかめのり	こんにん	きゅうり もやし ねぎ えのきたけ	米 はるさめ	油 ごま油 ごま	604 21.6 18.8 2.4
★献立のテーマ★ 洋食で元気に!					本城小6年2組					Cさん	
10	金	○	チキンライス	オムレツのデミグラスソースかけ ブロッコリーのアーモンドあえ キャベツとベーコンのスープ	とり肉 卵 ベーコン ハム	牛乳	こんにん パセリ ブロッコリー	玉ねぎ しめじ グリーンピース マッシュルーム キャベツ	米 麦 さとう	バター 油 アーモンド	609 25.4 22.6 3.7
13	月	○	ごはん (あじつかけのり)	とりにくのアーモンドがらめ もやしのあえもの のっぺいじる	とり肉 みそ 油あげ	牛乳 のり	こんにん ほうれん草	もやし きゅうり コーン だいこん ねぎ しいたけ	米 でん粉 さとう しいち	油 アーモンド ごま油	650 28.6 18.2 2.1
バレンタイン献立					道山中3年D組リクエスト献立					Cさん	
14	火	ジョア	カレーピラフ	ハートのコロッケ(ソース) こんにやくサラダ コンソメスープ	ベーコン ウィンナー とり肉 こんにん	ジョア	こんにん パセリ	玉ねぎ コーン マッシュルーム グリーンピース	米 麦 じゃがいも	バター 油	672 19.2 18.9 4.9
★献立のテーマ★ 旬の食べ物を使った給食					本城小6年1組					Cさん	
15	水	○	ごはん	ハンバーグおろしソース やさしいごまあえ さつまじる	とり肉 ぶた肉 油あげ みそ	牛乳	こんにん ほうれん草	だいこん もやし キャベツ ごぼう ねぎ	米 さとう さつまいも	ごま ごま油	643 24.9 19.0 2.3
★献立のテーマ★ 洋食で旬のいちご					本城小6年1組					Cさん	
16	木	○	しよくパン (ブルーベリージャム)	ほうれんそうグラタン ツナサラダ コーンポタージュスープ いちご	ツナ 豆乳	牛乳 チーズ スキムミルク	パセリ ほうれん草	きゅうり キャベツ コーン 玉ねぎ いちご	パン ジャム	ドレッシング	690 25.6 26.5 3.6
17	金	○	はつがまい ごはん	コールスローサラダ ポークカレー ゴールドキウイフルーツ	ハム ぶた肉	牛乳 ヨーグルト スキムミルク	こんにん	キャベツ コーン 玉ねぎ キウイ グリーンピース	米 じゃがいも	マヨネーズ 油	689 23.8 19.2 2.3
20	月	○	ごはん	あかうおのいちやぼし きゅうりのなんばんづけ かんこくふうにくじゃが セロリゼリー	赤魚 牛肉	牛乳	赤ピーマン	きゅうり 玉ねぎ ねぎ	米 さとう じゃがいも ゼリー	ごま油 ごま油	639 26.5 15.6 1.6
★献立のテーマ★ 和風ごはん					本城小6年1組					Cさん	
21	火	○	とりめし	かぼちゃのてんぷら(てんぷゆ) ツナとわかめのごまあえ えびだんごのすましじる	とり肉 ツナ えび	牛乳 わかめ	こんにん ほうれん草 こまつな きぬさや	しいたけ ごぼう もやし ねぎ しめじ	米 麦 さとう 小麦粉	油 ごま	600 22.7 17.6 3.2
22	水	○	ちゅうかめん	にくまんぼうむしパン フルーツあえ しおラーメンスープ	ぶた肉 なた	牛乳	こんにん	玉ねぎ ねぎ もも しいたけ みかん パイナップル もやし コーン	ちゅうかめん 小麦粉 さとう でん粉 ゼリー	ごま油 油	635 24.3 14.7 2.3
道山中3年A組リクエスト献立					道山中3年B組リクエスト献立					Cさん	
24	金	○	ごはん	さわらのさいきょうやき さんしよくごまあえ とんじる いちごヨーグルト	さわら みそ ぶた肉 とうふ みそ	牛乳 ヨーグルト	こんにん ほうれん草	もやし だいこん ごぼう ねぎ	米 さとう しいち	ごま ごま油	631 27.3 17.9 1.6
道山中3年C組リクエスト献立					道山中3年D組リクエスト献立					Cさん	
27	月	○	むぎごはん	やさしいはるまき パンサンデー マーボーとうふ	卵 ハム とうふ 大豆 ぶた肉 みそ	牛乳	こんにん にら	きゅうり 玉ねぎ しいたけ ねぎ たけのこ	米 麦 さとう はるさめ でん粉	油 ごま油	756 24.8 26.2 2.5
★献立のテーマ★ バランス男飯					本城小6年1組					Cさん	
28	火	○	むぎごはん	ぶりのてりやき ピーナッツあえ じゃがいものみそしる	ぶり 油あげ みそ	牛乳 わかめ	こんにん ほうれん草	キャベツ もやし 玉ねぎ えのきたけ	米 麦 さとう じゃがいも	ピーナッツ 油	630 25.1 20.6 1.7

献立を考えました!
 今月は、本城小・道山小の6年生が考えてくれた献立を取り入れています。(栄養面や作業の都合で一部献立を変更させていただいたものもあります)

道山中3年3年生 リクエスト献立
 今月と来月は、3年生の中学校卒業をお祝いして、リクエスト献立を実施します。楽しみにしていてください。

★6年生の感謝より★
 ・簡単に、楽しかったメニュー作り、家からもおいしく食事を食べようと思いました。
 ・献立のありや栄養を考えるのが大変な感じでした。これからはもってこれた方々に感謝しながら食べようと思います。

今月の地産

【ほうれん草】 産地一 (大清水)
 【小豆】 産地一 (大清水)
 【小豆】 産地二 (小豆)
 【さつまいも】 産地市産産地組合
 【米 (コシヒカリ)】 山口和久 (馬場)

学校給食摂取基準(8~9歳)
 熱量: 850kcal たんぱく質: 摂取エネルギー全体の13~20%
 脂質: 摂取エネルギー全体の20~30% 食塩相当量 2.0g未満

★食料購入の都合により、献立変更する場合がございます。
 ★この献立表の並びや内容は食育アレルギーのための配慮のためであり、食育アレルギーのある方は必ず献立表をご確認ください。

●お知らせ
 2月分の給食費は、3月31日が納付日(振替日)です。お早めに口座へのご入金をお願いします。

注: 名前は濃い字で、はっきりと書いてください。フリガナもふってください。

○今日の学習でわかったことをもとに、給食のこんだてを考えてみましょう。

- ①こんだてのテーマを考えよう。
(食べる人のことを考えたテーマにしよう 例: 「かぜに負けない元気こんだて」)
- ②主食→おかず(主菜・副菜)→汁物の順に考えよう。
- ③栄養バランス(赤・黄・緑の食品をいろいろ使っているか)を確かめよう。



★こんだてのテーマ★

※採用

おいしい和食

料理名	材料	おもにエネルギーのもとになる (黄)		おもに体を作るもとになる (赤)		おもに体の調子を整えるもとになる (緑)
		炭水化物	脂質	たんぱく質	無機質	ビタミン・無機質
牛乳	牛乳				○	
ごはん	米	○				
とうふとわかめのみそ汁	とうふ わかめ 油あげ ねぎ えのきたけ みそ			○		○
和風サラダ	ほうれん草 えのきたけ のり 油 さとう			○		○
ふた肉のしょうが焼き	ふた肉 しょうが			○		○
ヨーグルト	ヨーグルト				○	
<p>みんながおいしく食べてくれそうです。</p>						

おすすめポイント
栄養のバランスに気がつけた。

わかったこと・感じたこと
楽しくこんだてを選ぶことができた。

注: 名前は濃い字で、はっきりと書いてください。フリガナもふってください。

○今日の学習でわかったことをもとに、給食のこんだてを考えてみましょう。

- ①こんだてのテーマを考えよう。
(食べる人のことを考えたテーマにしよう 例: 「かぜに負けない元気こんだて」)
- ②主食→おかず(主菜・副菜)⇄汁物の順に考えよう。
- ③栄養バランス(赤・黄・緑の食品をいろいろ使っているか)を確かめよう。



★こんだてのテーマ★
和風の栄養たっぷり給食で寒い冬をのりこえよう! *採用

料理名	材料	おもにエネルギーのもとになる(黄)		おもに体を作るもとになる(赤)		おもに体の調子を整えるもとになる(緑)
		炭水化物	脂質	たんぱく質	無機質	ビタミン・無機質
牛乳	牛乳				○	
ごはん	米	○				
親子煮	とりにく たまご こうやじゆ 玉ねぎ にんじん 小松菜 しいたけ さとう			○ ○ ○		○ ○ ○ ○
さつまいものみそ汁	さつまいも 油あげ 玉ねぎ えのきたけ みそ	○ ○		○		○ ○ ○
おかあえ	キャベツ もやし にんじん きぬさや 油あげ こま かつおぶし ごま油			○ ○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○ ○

たくさんの食材を使うことができた。

おすすめポイント
日本風の和風給食で
えいよくたくさん!!

わかったこと・感じたこと
かたじけなくたぐえるきゅうかくが
考えと書かれていることがあった。

注:名前は濃い字で、はっきりと書いてください。フリガナもふってください。

○今日の学習でわかったことをもとに、給食のこんだてを考えてみましょう。

- ①こんだてのテーマを考えよう。
(食べる人のことを考えたテーマにしよう 例:「かぜに負けない元気こんだて」)
- ②主食→おかず(主菜・副菜)⇄汁物の順に考えよう。
- ③栄養バランス(赤・黄・緑の食品をいろいろ使っているか)を確かめよう。



★こんだてのテーマ★

※ 採用

サ・中華

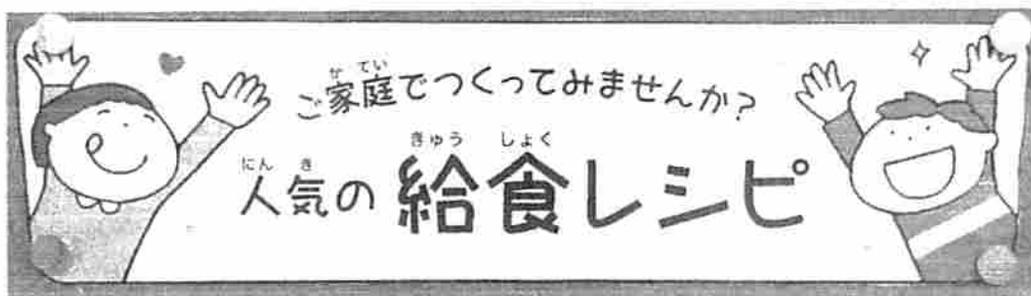
料理名	材料	おもにエネルギーのもとになる(黄)		おもに体を作るもとになる(赤)		おもに体の調子を整えるもとになる(緑)
		炭水化物	脂質	たんぱく質	無機質	ビタミン・無機質
牛乳	牛乳				○	
ごはん	米	○				
あげきょうざ	ぶたにく ねぎ しょうがの皮 ごま油 まろし豆腐	○				○
みかん	みかん		○			○
ワカメスープ	わかめ ごぼう ねぎ ごま				○	○
はるさめ	ごま豆腐 でんぷん	○				
サラダ	はるさめ いんげん もやし きゅうり さとう ごま豆腐					○ ○ ○

中華のこんだてが
バランスよく立てられましたね!



おすすめポイント
おいしい!!

わかったこと・感じたこと
おだては、たてるのがいい。



★チーズスープ

《4人分》

玉ねぎ (スライス)	1/3個
にんじん (せん切り)	1/3本
キャベツ (1cm幅)	1/6玉
パセリ (みじん切り)	少々
卵 (溶く)	1個
粉チーズ	大さじ1
パン粉	大さじ2
ナツメグ	少々
コンソメ粉末	小さじ3
塩	少々
こしょう	少々
水	520ml

(作り方)

- ※Aを合わせて混ぜておく。
- ①鍋に湯を沸かし、にんじん、玉ねぎを入れて煮る。途中であくをとる。
 - ②キャベツ、コンソメを入れる。
 - ③Aに卵を入れてよく混ぜる。
 - ④③を流し入れ、かき混ぜる。
 - ⑤塩・こしょうで味を整えて、最後にパセリをちらす。

いろいろな野菜で作ってみてね!



★和風サラダ

本校小学校学校給食共進研習会レシピ
サラダ・和食調 1601

《4人分》

ほうれん草 (4cmくらいの幅)	1袋
えのきたけ (3等分に切る)	1袋
さとう	大さじ1と1/3
酢	大さじ1
しょう油	大さじ2
サラダ油	大さじ1
塩	少々
こしょう	少々
きざみのり	適量

(作り方) 簡単バージョン

- ①えのきたけ→ほうれん草の順にゆでる。電子レンジで加熱しても可。
- ②冷水で冷まして水気をしぼる。
- ③Aを混ぜ合わせて、②と混ぜ合わせる。
- ④きざみのりと混ぜ合わせる。



★和風サラダのレシピ動画も
参考にしてみてください!

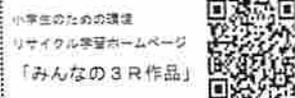


3R学習教材（貸出）の御案内

千葉県の小中学校の先生方限定で、3R学習教材（容器包装リサイクル教材）を貸出します。

本教材は、現在改定作業のため貸出を休止中ですが、令和3年度千葉県教員研修でのご縁で、この度千葉県内の小中学校の先生方を対象に本教材を貸出することにいたしました。プラスチックの循環や消費者教育を考えるヒントにもお役立ていただければ幸いです。

- 貸出可能期間：令和5年9月1日（金）～令和6年2月29日（木）
- 貸出対象：千葉県の小中学校教員
- 貸出期間：最長2週間
- 送料：返却時のみ有料（ただし「みんなの3R作品」に授業後に投稿すると往復送料無料）



3R学習教材（容器包装リサイクル教材）について

本教材は、もののライフサイクル（資源採取—原料生産—製品—流通—消費—廃棄—リサイクル）を、普段見ることが出来ない実物を使って可視化できます。さらに、なぜごみを減らさないといけないのか、分別するとどうなるのか、それは地球にどう影響するのかなど、子どもたちの学習課題の発見・解決も支援しています。

- ◆1つの箱に8種類の教材が入っています。
- ◆付属のフロー図を見ながら、実物サンプルと説明用カードを並べると、もののライフサイクルが可視化できます。
- ◆付属のフロー図右上のQRコードを読み取ると、「小学生のための環境リサイクル学習ホームページ」につながり、子どもたちが専用フォームから当センターに質問可能です。



この内容が1つの箱にまとめて入っています

どんな種類があるの？

① ガラスびん



② ペットボトル



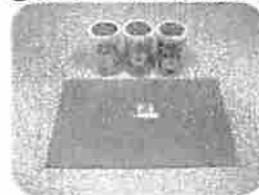
③ プラスチック製
容器包装



④ 紙製容器包装



⑤ 段ボール製容器包装



⑥ 飲料用紙製容器



⑦ アルミ缶



⑧ スチール缶



分別した後は
何になるの？



（一社）産業環境管理協会 資源・リサイクル促進センター（向中野、石田、高橋）

E-mail: esd-jemai@jemai.or.jp TEL:03-3528-8158 FAX:03-3528-8164

※当協会は在宅勤務制度を導入しているため、お手数ですがE-mailでお問合せください。

参考

ロイロノート シンキングツールより

- | | | |
|---|----|-----------------------------------|
|  | 04 | ベン図 比較する |
|  | 05 | Y/X/Wチャート 多面的に見る・分類する |
|  | 06 | バタフライチャート 多面的に見る |
|  | 07 | クラゲチャート 理由付ける |
|  | 08 | ピラミッドチャート(上から下) 具体化する・構造化する |
|  | 09 | ピラミッドチャート(下から上) 焦点化する・抽象化する・構造化する |
|  | 10 | ウェビング(イメージマップ) 広げる |
|  | 11 | フィッシュボーン 多面的に見る・見通す |
|  | 12 | キャンディ・チャート 見通す |
|  | 13 | KWL 見通す |
|  | 14 | データチャート 比較する・理由付ける |
|  | 15 | 座標軸 順序付ける・比較する |
|  | 16 | PMI 多面的に見る |
|  | 17 | 同心円チャート 変化をとらえる |
|  | 18 | プロット図 要約する |
|  | 19 | くま手チャート 多面的に見る |
|  | 20 | 情報分析チャート 構造化する・見通す |
|  | 21 | ダイヤモンドランキング 比較する・順序付ける |